

自己実現 2021

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

[2021年の幕開け]

明けましておめでとうございます。新しい年が幕を開け、73回生のみなさんにとっての勝負がいよいよ始まります。「受験生」という境遇は決して楽しいものではありません。それを楽しむだけの余裕があればいいのですが、たいていは心の中にふつふつと湧いてくる不安に打ち勝つために、悪戦苦闘していると思います。しかし、不安を感じない受験生はいません。不安と共存し、自分だけではなく誰もが感じていることだと達観できる受験生が合格に近づくのです。不安に押しつぶされた挙げ句の出願は、色々な意味で良い結果をもたらすことはありません。今こそみなさんの強い信念と「第一志望」への熱い思いが必要です。そして「覚悟」を決めて大学入学共通テストに向かいましょう。こまめな手洗い、十分な睡眠・食事を取り、日頃の体調管理・感染予防にも気を配りましょう。共通テストの『受験上の注意』にも、**試験日の7日程度前から体温測定を行うなど、心がけるべきことが記載されていますので、よく読んでおきましょう。**神戸高校での生活も残りわずかとなりました。みなさんを応援している家族や先輩・後輩に感謝の念を抱きながら、何よりも自分のために、残された高校生活に全力を尽くしてください。

[共通テストプレテスト(12/25・26実施分)自己採点集計結果／年内集計のみ]

得点分布表はHPには掲載していません

大学入学共通テストの自己採点集計がまとまりました。本日、個人成績票を返却します。今回の結果に一喜一憂することなく、補うべき部分を今一度確認しましょう。本番でさらに飛躍できることを願っています。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

<ご意見・ご質問をお寄せください>

『自己実現 2021』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

【大学入学共通テスト直前・各教科(科目)別アドバイス】

今回は、週末に迫った本番に向けてのアドバイスを各教科(科目)の先生方からいただきました。よく読んで、頭と心の準備をしておきましょう。

〈国語〉

プレテストでは80分の時間配分は上手くいきましたか。冬休みは、プレテストの結果をふまえての学習を十分にすすめることができましたか。

残り一週間程で成果を上げるのは、古典分野での基本事項の確認でしょう。まずは漢文の「**句法**」。基本句形での知識の抜け落ちがないかの最終確認を。古文では「**古文単語**」。これまで覚えてきた単語集を最後まで粘り強く繰り返しましょう。文法事項では「**敬語**」。動作主体の判定はもちろん、問1の語句解釈でもキーポイントとなるものです。補助動詞としても用いられる語を中心に今一度見直しを。

本番で何よりも注意したいのは「**時間配分**」です。最初の大問に時間をかけすぎて、最後で時間切れになってしまったり、焦って落ち着いて本文が読めなくなったりすることのないように。各設問の時間配分にも注意を。最初の方の問いをゆっくり解きすぎて、配点の高い問いで選択肢をじっくり検討できないことのないように。そのためには、これまで通り毎日演習を続けていくことです。今までに解いた問題を解き直すのでもかまいません。共通テスト形式の問題を解いていく勘を鈍らせないようにしましょう。

共通テストになって最大の変更点は、**複数の文章や資料を読み解く問題となる**であろうこと。現代文分野では「**評論／小説**」にほぼ固定されていたセンター試験と違って、対談やエッセイ、詩や和歌・俳句を含む文章など、さまざまなジャンルからの出題が考えられますし、図表や実用的文書などの資料と評論との組合せも想定されます。でも、これまでの演習で、さまざまなパターンの出題にあたってきた皆さんは大丈夫。さて、本番はどんな問題かなと、楽しんでくるくらいの気持ちで向かっていきましょう。健闘を祈ります。

〈数学〉

◇試験までにできること…

●感覚をにぶらせないように準備する。

可能な限りすべての分野の問題を解くことによって、知識の確認をしましょう。自分の知識をまとめたノートや苦手な分野の公式を覚えるためのノートなどを作ってもよいと思います。

●定義・用語や公式を確認し、確実にモノにしておく。

頻出の定義や公式は確実に覚えるようにしましょう。演習の中で曖昧な覚え方をしているものは、チェックして確実なものにしていきましょう。共通テストは時間との勝負です。安易に「公式は導けばいい」などと考えず、導き方も含めてしっかりと理解して身につけておくこと。

◇試験当日…

●科目選択を間違えないこと。

「**数学Ⅰ・A**」と「**数学Ⅰ**」、「**数学Ⅱ・B**」と「**数学Ⅱ**」の科目選択を間違えないこと。試験当日は改めて、冊子の注意事項をちゃんと読みましょう。ミスをする受験生が毎年必ずいるという事実をちゃんと受け止め、自分は大丈夫とは思わないで、細心の注意を払って試験を始めて下さい。何事も最初の一步が大切です。慎重に正確にスタートを切ろう！！

●「文章の飛ばし読み」や「思い込み」に注意する。

どのような出題形式になるかは分かりませんが、ある程度の文章量を読ませる出題がされることが予想されます。今まで以上に限られた時間で多くの問題を解かなければいけません。そのため、ついつい急いで読もうとしてしまいます。そうすると飛ばし読みをして大事な部分を見落としてしまったり思い込みで問題を解いてしまったりしてしまいます。落ちついて、少し丁寧に文章を読む気持ちが必要です。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2021』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

●ある設問がわからないからといって、そのあとの設問を安易にあきらめてはいけません。

つながりのある問題があったり、単独の問題があったり、解けない問題があっても、それ以降の問題をすべて解かないのではなく、解ける問題がないかを探しながら文章を読み進めましょう。あとにヒントが隠されていることもあります。何事もあきらめないことが大切です。

●問題用紙の余白の使い方を計画的にする。

図は必要な範囲でコンパクトに書き、計算も可能な限り丁寧に整然と書くようにしましょう。これらをわかりやすく残しておくことは、確認時間を減らすことになり、さらにミスを防ぐことにもつながる。見直す余裕ももっていききたい。

■『数学ⅠA』のポイント：試験時間が70分で数ⅡBより10分長いが情報量が多いので要注意！

「データの分析」では、用語、定義、公式を確認。分散・共分散・相関係数の定義の式は大丈夫ですか。データの変換 $Z=ax+b$ としたときやデータを追加・削除した後の分散、共分散、相関係数がどのように変わるかも要復習です。「場合の数と確率」は、その問題の設定・ルールを正確に理解して順に進めることが大事です。そのルールに入り込めば解法は見えてきます。最後は、条件付き確率がよく問われます。条件の事象は何かを見極め、 $P_A(B)$ は、 $P(A \cap B) \div P(A)$ なので、この2つを落ち着いて求めれば解決します。「図形の性質」は、方べきの定理・接弦定理・角の二等分線の定理・チェバ・メネラウスの定理がよく狙われます。次々と角や長さ・比が求まり追加していく構成なので、混乱したら改めてわかった数値で図を書き直すとも見えてくることがあります。「整数の性質」は、1次不定方程式の整数解が頻出なので確認し、剰余類(mod)、 n 進法とユークリッド互除法も押さえておく。素数の性質や2つの数が互いに素の知識を使う問題をもう一度復習しておく。

■『数学ⅡB』のポイント

「三角関数」では、三角不等式と合成が頻出、ミスなくこなす、対数は、底の値による大小関係と底の変換公式が必須。「微積分」は、接線、増減を調べての最大・最小、面積が必須、いずれも計算力の見せ場です。「図形と方程式」や「ベクトル(空間座標)」では、図を書き俯瞰して眺め、垂直や大きさ(距離)などに着目して式を立てる。「数列」は、等差、等比、 Σ 公式、部分分数分解、階差、 $S-rS$ 、部分列(偶数項、奇数項を別々に考える)のうち、どれを使う問題かを見極めます。全体的には、行き詰まったときこそ、考えをリセットし、基本に戻って突破口をみつけ、頑張り抜いてください。

<英語>

プレテストも終わり、演習もたくさん行ったので、そろそろ慣れてきましたか。時間配分に焦ったり、どこから手を付けていいかが分からなかったりすると困るので、十分に慣れておく必要があります。それでも当日は緊張するので、自分が安心して解答できるような時間配分及び問題を解く順番を確認しておきましょう。

「リーディング」は、全て読解問題です。非常に分量が多いので、時間配分が大切です。まずは、開始の合図があると、すぐに解き始めるのではなく、全体の設問形式を把握して微調整しましょう。とにかく速読力が必要になります。設問や選択肢に事前に目を通し、何を問われているのかを把握すると、スムーズに取り掛かることができます。演習時には、読解問題のみだということで、文法の勉強が疎かになりがちですが、語彙力や文法力がなければ、読解ができません。総合的な英語力が問われます。

「リスニング」は、1回読みと2回読みが混在しています。難しいのは、後半の1回読み問題です。かなりの資料を読み込んで、1回聞いただけで、多くの問題に答えなければいけません。しっかり聞き取ることと同時に、暗記力や理解力も問われます。

残り数日しかありませんが、今後も授業で演習を行います。自宅では新規の問題をするよりも、今までの問題を再度解きなおすすめが不安にならずに良いと思います。とにかく落ち着いて実力を発揮できるような環境づくり、体調管理を忘れずに。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

<ご意見・ご質問をお寄せください>

『自己実現2021』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

〈物理〉

本番までは、今までやってきた問題集等の見直しに徹してください。各分野を出題している「**大学入学共通テスト対策 チェック&演習 物理**」を必ずノートにまとめておきましょう。「共通テスト対策直前演習(第6回まで)」やプレテスト、マーク模試、問題集(リードα)などで間違った問題や教科書で疑問に思うことについて、特に、出題傾向が予想される物理現象、実験に関するグラフや図等は教科書や問題集の解答解説などをよく読んで消化しておくことが肝心です。本番では、時間配分を考えながら、解ける問題から確実に解きましょう。力学分野や不得意な問題ばかりに気をとられない(時間を使わない)ように気をつけてください。早とちりや計算ミス、マークミスには細心の注意をしてください。

〈物理基礎〉

本番までは、「共通テスト対策直前演習(第10回まで)」やプレテスト、マーク模試、問題集(ベストフィット)や授業で配布したプリントなど、今までやった問題の見直しを中心に学習してください。本番では、問題文をしっかりと読み、早とちりや計算ミスに気をつけて、解ける問題から確実に解きましょう。

〈化学〉

教科書後半の無機・有機・高分子の範囲の暗記すべき物質の化学式(イオン式)・性質・反応等が頭の中で整理された状況になっているでしょうか。プレテストや直前演習(6回分)の自己採点で判明した弱点分野はすぐに補強しましょう。本番直前で最も効果的に総得点UPが期待できる勉強となるはずですが、新しい問題に取り組むのもよいですが、これまでに解いたチェック&演習、授業プリント、模試等の間違えた問の復習をして、欠けていた項目の再確認をしておきましょう。本番は、グラフ考察問題、思考力を要する問題が多く出てくることが予想されます。少し考えても解法の道筋が見えない問題は潔く後回しにして時間配分を間違えないようにしましょう。

〈化学基礎〉

プレテストや直前演習(10回分)の自己採点で判明した弱点分野はすぐに補強しましょう。また、必ず本番までに教科書中の覚えておくべき項目(化学と人間生活の分野も含む)をサラッと見直ししておきましょう。手間のかかる計算問題や思考力を要する問題が出題されることが予想されます。少し考えても解法の道筋が見えない問題は潔く後回しにして時間配分を間違えないようにしましょう。

〈生物〉×〈生物基礎〉

睡眠時間の確保と体調の管理。そして、直前にするべきは基礎基本の確認です。直前演習、教科書、大学入試の得点源を使って全体を確認する。さらに試験までの時間を有効に使い苦手な分野や計算問題、過去に間違った問題をもう一度チェックすると安心です。最後の最後まであきらめずに努力を続けましょう。当日は手のひらを自分に向けて**外科手術開始前のポーズ**で心を落ち着け、出題者の意図を見抜きながら問題文をしっかりと読み試験に臨んでください。

〈世界史〉

世界史は努力すれば点数が上がる科目です。残り一週間で全時代をもう一度見直しましょう。共通テストになり、資料や図版から歴史を読み取る問題も増えますが、じっくり読んでキーワードを探していけば正答にたどりつけます。時間のない人は近現代を中心に教科書を読み、年表や地図で事象を確認しておきましょう。プレテストには少し難しい問題もありました。思ったほど点数が取れなかった人も落ち込まず、本番では点数が取れると信じて頑張ってください。また、問題文が何を問うているのかを必ず確認し(正しいもの、適当でないものなど)、落ち着いて最善の解答を導き出してください。健闘を祈ります。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2021』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

＜日本史＞

共通テスト直前でも日本史は1時間でも2時間でも勉強すれば、確実に成績は伸びます。本番では、わからない問題はじっくり考えたところでわかりません。それよりもわかる問題をいかに間違えないかが大切です。正誤問題は、正しいものを選ぶのか誤っているものを選ぶのか、文章の読み違えが結構あります。あるいは内容は正しいが時代が違うとかがあります。問題文をじっくり読むことです。時間はかなり余裕があります。それと史料(資料)・グラフ・図表の問題も日本史の知識がなくても時間をかけて読めば解ける問題が多いです。頑張ってください。

＜地理＞

2学期後半から演習を繰り返してきました。全体としては過去の神戸高校生の中でも上位の力があります。本番は力を出し切ってください。一ついうならば弱点は**農林水産業**です。この基礎知識をしっかり入れてください。まだまだ時間はあります。プランテーション、林業、水産業に関しては教科書、GEO 統計要覧などで再確認してください。つぎは**気候区問題、大地形問題、小地形問題**で取りこぼさないこと。**防災がらみの問題**は過去問をもう一度やり、傾向をつかんでください。共通テストの傾向としては**3つの正誤問題**があります。これに関しては一つ一つに時間をかけて正誤を決める。1分以上かかってもいいですから、**1回**で自分の解答を決めてください。センターから共通テストで問題数は減りましたが、即答できる問題も減りました。でも**30秒**以内でできる問題がほとんどです。そこで時間を節約し、第五問の**日本地誌**までたどり着けるかが大切です。

＜政治経済＞

多くの表やグラフが出てくる問題は一見難解に思えますが、実は殆どが政治・経済の授業や教科書に出てきた単純な知識を問うものです。それを如何に脳内で有機的に繋げられるかが試されています。月並みですが、落ち着いてこれまでの学習内容を引っ張り出すことが重要です。残された時間は僅かですが、今一度全範囲を確認し、穴があれば埋めて、知識の引き出しを充実させてください。また、考査でマークミスが散見されましたので、余った時間、穴が開くほど問題文や答案の見直しをしてください。二重にマークしていませんか?健闘を祈ります。

＜倫理＞

しっかり食べる。しっかり寝る。そして法然の「専修念仏」のように集中して最後までしっかり勉強。大学入学共通テスト倫理出題**5分野**の苦手・ブラインド分野を問題集の解説・教科書・図説等で解消する。本番当日は、問題文をしっかりと読む。早合点しない。健闘を祈っています。

〔後記〕

「備えあれば憂いなし」という諺があるように、事前の入念な準備は欠かせませんが、人生何が起こるかわかりません。大学入学共通テストでは、病気や負傷、その他やむを得ない理由で試験を受験できなかった場合は、追試験が受けられます。追試験は**1/30(土)・31(日)に神戸市外国語大学(兵庫県)で実施**されます。申請方法等は、「受験上の注意」に記載されています。事前に確認しておきましょう。

週明けの**(1/12(火))**から3学期の特別編成授業(午前中3コマ)が再開されます。共通テストまでは主に共通テスト直前演習、共通テスト後は個別(2次)試験対策演習が展開されます。午前中は授業でしっかり演習し、午後は各自で追い込み学習に勤めましょう。今こそ「**受験は集団戦**」という意識を大切に、**73回生全体で受験を乗り切り**ましょう!

＜保護者の方々にも読んでいただきましょう＞

＜ご意見・ご質問をお寄せください＞

『自己実現2021』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。